令和6年度弘前大学医学部附属病院
卒後臨床研修プログラム概要＜二次募集用＞

1. プログラムの名称

弘前大学医学部附属病院卒後臨床研修プログラム

2. プログラムの目的と特徴

本プログラムの目的は、新医師臨床研修制度の基本理念に基づき、医師としての人格の涵養に努め、幅広い基本的臨床能力を修得し、頻度の高い疾患や病態およびプライマリ・ケアに対応できる医師を育成するための初期研修を行うことである。本プログラムでは弘前大学医学部附属病院（以下「弘大病院」という。）を管理型として、地域の臨床研修協力病院、研修協力施設と連携した臨床研修を行う。総合臨床研修センター及びセンター運営委員会がプログラムの管理・運営を行い、定期的に研修の進捗状況を確認すると共に、各病院及び施設とも密な連携を保つ。

3. プログラム責任者

総括責任者 ・・・ 袴田 健一（病院長）

総合臨床研修センター長 ・・・ 櫻庭 裕丈（消化器・血液・膠原病内科，教授）

プログラムA ： 大沢 弘（総合診療部，准教授）

副責任者 ： 冨田 哲（神経科精神科，准教授）

プログラムB ： 平賀 寛人（消化器・血液・膠原病内科，准教授）

副責任者 ： 木村 大輔（呼吸器・心臓血管外科，准教授）

プログラムC ： 田辺 壽太郎（内分泌・糖尿病代謝内科，講師）

副責任者 ： 石田 祐司（循環器・腎臓内科，助教）

プログラムD ： 冨田 哲（神経科精神科，准教授）

プログラムE ： 櫻庭 裕丈（消化器・血液・膠原病内科，教授）

プログラムF ： 田中 幹二（周産母子センター，准教授）

4. 募集定員：45名

5. 研修開始時期及び期間

令和6年度プログラム：令和6年4月1日～令和8年3月31日

6. プログラムの概要

〇特徴

－ 弘大病院、研修協力病院・施設それぞれの長所を生かした多様なプログラムで、研修の深さと幅、どちらも充実。

－ 弘大病院での研修に出る前には参加者体験型のオリエンテーションを実施。研修に必要な情報がコンパクトに纏まった研修医手帳を配付。

－ 研修医の希望に応じて弘大病院の指導医の中から“メンター”を指名し、弘大病院での研修はメンターの指導のもとにスタートすることが可能。
－ 各科のプライマリ・ケアをテーマとした定期的なレクチャーを開催。あすからすぐに役立つ即戦的な実力を養う。
－ 優秀な研修医に対し、年度末に「ベスト研修医賞」や「優秀研修医賞」を贈呈。
－ アメリカ心臓協会公認の心肺蘇生講習会(Healthcare Provider(BLS)コース、ACLS コース)等の受講料補助あり。
－ 学会参加のための旅費補助あり 。
－ EBM の実践に欠かせないツール ″Up To Date″ のフリーアクセス権を提供（弘大病院内でのアクセス権確保、別に院外研修時に必要な購読権を補助）。
－ 弘大病院内にインターネット接続、仮眠室を備えた研修医室を設置。研修に必要な図書を貸与。

○各プログラム定員

プログラムA・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・定員11名

プログラムB・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・定員12名

プログラムC・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・定員12名

プログラムD・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・定員　6名

プログラムE「小児科コース」・・・・・・・・・定員　2名

プログラムF「産婦人科コース」・・・・・・・定員　2名

二次選考の各プログラムの募集人数については、別紙『二次選考募集人数について』を参照ください。

各プログラムの内容及び研修協力病院、研修協力施設については、卒後臨床研修プログラム広報紙「君の未来がここにある！」をご参照ください。弘前大学医学部附属病院総合臨床研修センターHPにてダウンロードできます。

（https://www.med.hirosaki-u.ac.jp/hospital/edpostgr/index.html）

ご質問等ありましたら附属病院総務課人事グループ臨床研修担当までご連絡ください。

（TEL：0172-39-5178 ／ Mail：jm5178@hirosaki-u.ac.jp）

7. 研修の評価

各評価はオンライン臨床研修評価システム（EPOC2）により行う。なお、本システムを導入していない研修協力病院・施設では評価用紙による評価を行う。

プログラム責任者は、少なくとも年2回、研修医に対して「評価目標の達成度」の形成的評価（フィードバック）を行う。

① 研修医による経験症候／疾患／基本的臨床手技／その他研修活動の記録：研修医は、オ

ンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により経験症候等について随時記録する。

② 指導医による経験症候／疾患／基本的臨床手技の評価：指導医は、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により研修医が記録した経験症候等について都度評価する。

③ 指導医による研修医評価：指導医は、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により各ローテート終了時に研修医の評価を行う。

④ メディカルスタッフによる研修医評価：各病棟看護師長をはじめとするメディカルスタッフは、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により各ローテート終了時に研修医の評価を行う。

⑤ 研修医による指導医・上級医評価：研修医は、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により各ローテート終了時に指導医・上級医の評価を行う。

⑥ 研修医による診療科・病棟評価：研修医は、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により各ローテート終了時に診療科・病棟の評価を行う。

⑦ 研修医による研修医療機関単位評価：研修医は、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により各医療機関等における研修終了時に研修環境評価を行う。

⑧ 研修医によるプログラム全体評価：研修医は、オンライン臨床研修評価システム(EPOC2)により卒後臨床研修修了時にプログラム全体の評価を行う。

8. 修了の認定

2年間の研修終了時に、総合臨床研修センター及び研修管理委員会は各研修医の研修到達度、各評価より総括的評価を行う。それを受けて病院長は修了の認定を行う。

優秀な研修医には「ベスト研修医賞」や「優秀研修医賞」が贈呈される。